

区長 山口照美の でるでるだより

NO.22

2024 年が明けた元日の午後、みなさんはいかがお過ごしだったでしょうか？私は息子と散歩に出かけ、帰ってコタツに入った時にテレビに緊急地震速報が出ました。揺れを感じた時は、息子を抱き寄せて頭を防御しました。長い横揺れでした。まさに、災害はいつ起こるかわからない。大阪市内で震度4が出たため自転車で区役所に向かい、それぞれにお正月を過ごしていた職員と集まり区内の情報収集に努めました。港区に大きな被害はありませんでしたので、21時ごろには帰宅。その夜、なかなか現地の情報がわからず、徐々に能登半島の津波・火事の被害や家屋、道路の被害状況がわかってきました。

区役所から輪島市の避難所支援に行った職員もいます。寒い中で衛生状態が悪化して感染症が広がっている様子や、現地の方の想いを伝えてくれました。被災地に想いを寄せながら、港区のみなさんに今一度、備えを強くお願いしたい。家具の転倒防止策は施していますか？家族との連絡手段は？断水に備えた災害用トイレや水の備蓄はありますか？

港区に南海トラフ地震が起こると、津波は114分で最も高いところには3メートル以上押し寄せます。災害は、元日の午後のゆった

りした時間にでも起こりうる事を体感した今こそ、備えをお願いします。



成人の日の集いで、二十歳を迎えたみなさんにお祝いの言葉と共に、地域の防災活動の力になってほしいと伝えました。



▲港区防災マップ